

各種ご祈禱

- 初宮詣・七五三
- 厄除祈禱
- 車被い祈禱 (交通安全)
- 安産祈願祈禱
- 合格祈願祈禱
- 必勝祈願祈禱
- 病気平癒祈願祈禱
- 神前結婚式

神かん吉きち八幡神社でか歡ん喜ぎのご利益

- 地鎮祭・竣工祭
- 安全祈願祭
- 上棟祭
- 埋井戸祭
- 古家取壊清祓祭
- 神幕祭
- 祖霊祭

☆ご祈禱を希望される場合は、まず電話してください。

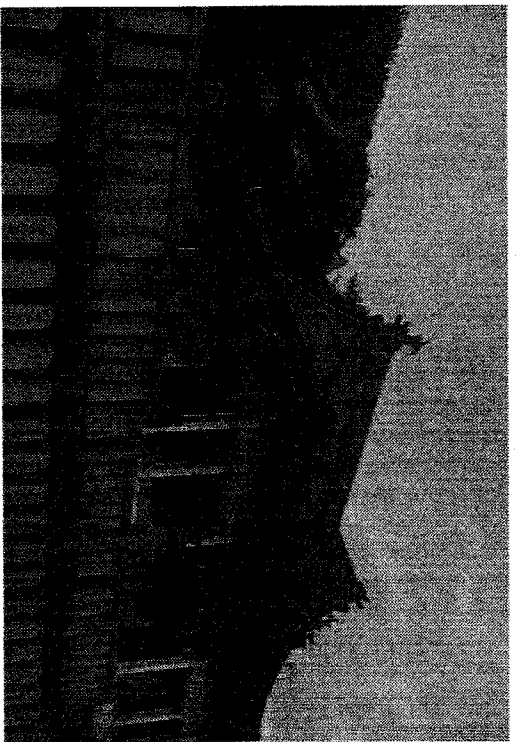
加古川市西神吉町宮前九七九

電話

F A X

079 432 5547 (宮司宅)
 079 431 2130 (社務所)

神吉八幡神社



歡喜のご利益神社

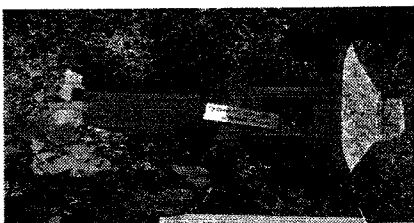
神吉八幡神社の由緒

祭神 磐田別命 (志神天皇)

神光天皇の志永三年(二九七年)の創立にして、
 神吉の莊天下原村光山鞍馬守の境内に鎮座せしもの
 ち神吉の莊大國村に遷座し、妙見大明神と称す。
 次いで、嘉吉の兵火に罹り社殿ごとく焼失せしか
 ば聖武天皇の行宮と伝うる神吉莊宮前村北の山なる
 地に社殿を建て、妙見山宝林寺中之坊妙見大明神と
 云い、大國村旧地をお旅所とす。
 寛永九年(一六三三)雷震い、社殿其他の寄造物ごと
 ごとく烏有に帰し、天和三年(一六八四)五月二十四
 日之を再建せり、即ち現今の本殿是なり。
 当社は古今より身の守り神として閑運厄除け、交通安全
 金など崇敬者が多い。

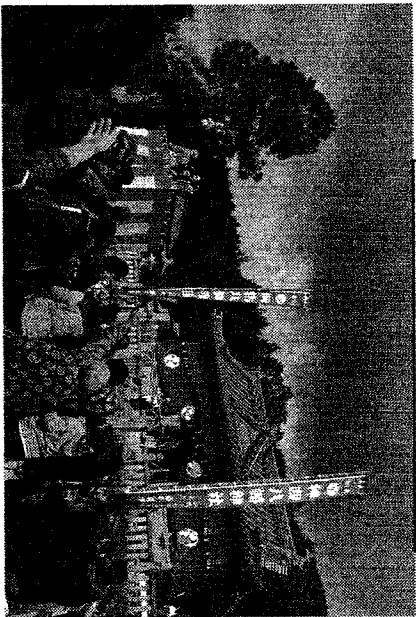


天正 年間



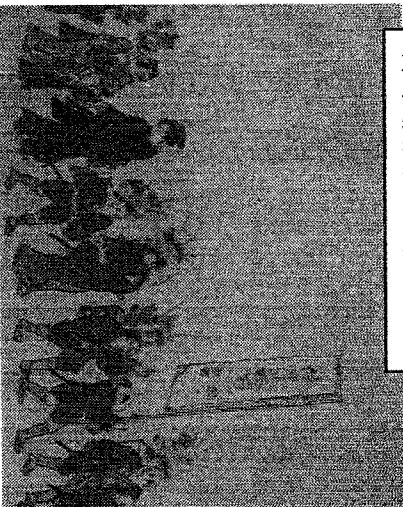
★神吉八幡神社の歴史
神吉城主 神吉頼定 寄進灯籠

厄 除 祭 餅まき



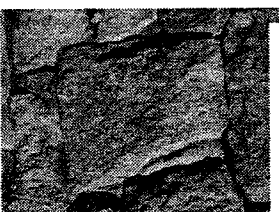
正月の八幡神社

神事絵図 文政3年



加古川市重要文化財

パワーストーン



秋祭り神幸行列



秋祭り神輿練



屋台練り合わせ



- ★神吉八幡神社の年中祭事
- 一月 歳旦祭
 - 二月 厄除祭 (福引・餅まき)
 - 五月 春祭り、金婚祝賀祭
 - 七月 秋祭り引継ぎ祭
 - 十月 秋祭り (神幸行列・祭り屋台)
 - 十一月 神宮大祓布式
 - 十二月 晦日祭

神吉城主 神吉頼経石碑 天文年間